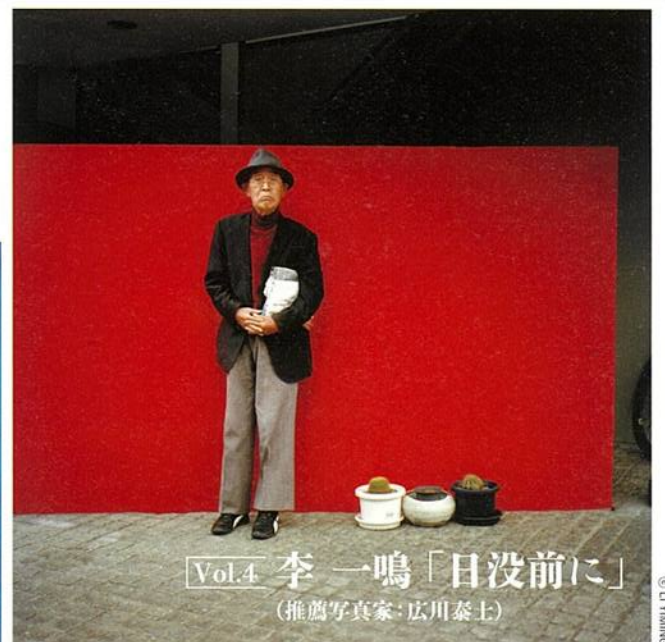
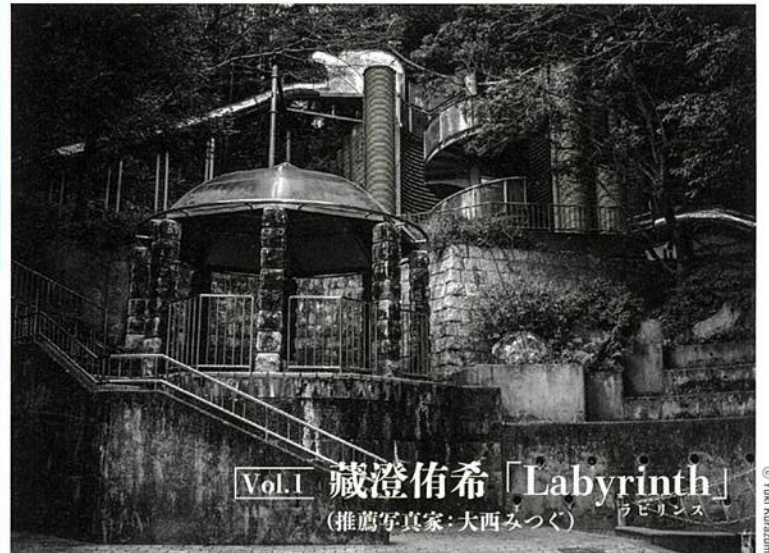


富士フィルムフォトサロン
若手写真家応援プロジェクト
ポートフォリオレビュー/アワード 2022
受賞者4名の個展を開催!



2023.3.24 [金] - 4.13 [木]

富士フィルムフォトサロン 東京
10:00-19:00 (最終日は14:00まで、入館は終了10分前まで)

2023.4.28 [金] - 5.11 [木]

富士フィルムフォトサロン 大阪
10:00-19:00 (最終日は14:00まで、入館は終了10分前まで)

入館無料・会期中無休

FUJIFILM PHOTO SALON Portfolio Review Award 2022

富士フィルムフォトサロン
若手写真家応援プロジェクト
ポートフォリオレビュー/アワード 2022

「ポートフォリオレビュー/アワード」は、45歳以下の写真家・写真家を志す方から作品を募集し、プロ写真家から作品に対するアドバイスをさせていただき、優秀な作品に写真展開催の機会を提供するという企画です。富士フィルムが運営する若手写真家応援プロジェクトの新部門として開催しました。参加者1人1人とレビューーとの熱い対話が、それぞれの今後の作品制作につながる良い機会となりました。アワード受賞者は、各推薦写真家・企画者・富士フィルムのサポートを受けながら、フジフィルム スクエアでの個展に向けて準備を進めていきました。作品構成から告知物・展示物制作、搬入作業等、開催までのプロセスを丁寧に学び、完成させた4名の個展をお楽しみください。

Yuki Kurazumi



Vol.1

藏澄侑希 (くらずみ ゆうき)

1989年 山口県生まれ
日本大学芸術学部 写真学科卒業
元「週刊女性」編集部専属カメラマン
日本雑誌協会 編集委員長賞受賞
ウェブサイト: <https://yukikurazumi.myportfolio.com/lost-1>



© Yuki Kurazumi

Tomohiro Sugimura



Vol.2



© Tomohiro Sugimura

杉村友弘 (すぎむら ともひろ)

1982年 広島県生まれ
2007年 初めてイルカと泳ぎ、イルカと見つめ合い
その瞬間を写真に収めたことをきっかけに写真を本格的に始める。
主にイルカとクジラを撮影し、技術向上のため風景やダンス等も撮影する。
2011年 富士フィルムフォトコンテスト 第51回 自由写真部門 金賞受賞
2014年 地球の海フォトコンテスト 2014年 エリア賞 タチヒ賞受賞
2018年 日本テレビ「所さんの目がテン!」第1422回 イルカの科学 映像提供
Instagram: @tomohirosugimura
ウェブサイト: <http://tomohirosugimura.com/>

Keiko Mizuno



Vol.3

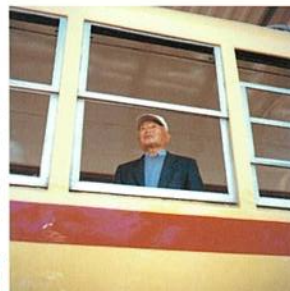
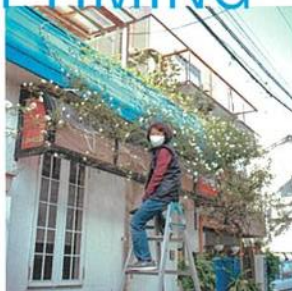
水野景子 (みずの けいこ)

1980年 岐阜県生まれ
2002年～看護師として総合病院にて働く。
2010年～ワーキングホリデーでニュージーランドへ行ったのを皮切りに、
帰国後も日本で看護師の仕事しながら、
イギリスやアイルランドへの短期語学留学や
福祉ボランティアの経験を経て、今に至る。
2021～22年「LIFE,LOMO」(東京) 出展
2022年「intersection14」(名古屋) 出展、
他出展多数。
Instagram: @lomo_keiko
ウェブサイト: <https://keiko-p-style.hp.peraichi.com/>



© Keiko Mizuno

LI YIMING



© LI YIMING

Vol.4

李一鳴 (りいちめい)

1997年 中国・天津市生まれ
2020年 大学卒業後、東京へ留学。
以降、写真家として作品制作を行う。
2023年 武蔵野美術大学大学院
映像・写真コース在学中
Instagram: @nishihouzi



写真展開催プログラム

1. ガラリートーク

① 受賞者&レビューーによる「作品の見どころトーク」(東京)

3.24[金] 17:30～18:00 水野景子&尾仲浩二
18:15～18:45 藏澄侑希&大西みつく
4.1[土] 13:30～14:00 杉村友弘&高砂淳二
14:15～14:45 李一鳴&広川泰士

② 企画者が語る「本企画が求める作品・レビューーが評価したポイント・展示アドバイス」

4.7[金] 17:30～18:00 デジタルカメラマガジン編集長 福島晃&コンタクト 佐藤正子(東京)
4.28[金] 17:30～18:00 デジタルカメラマガジン編集長 福島晃&コンタクト 佐藤正子(大阪)

※ 各回30分を予定。予約不要・参加無料。会場内立ち見。
※ コロナ禍のため、トークイベント開催中はマスク着用の上、会話はお控えください。
※ トークイベントの記録写真を、当館の活動報告や広報目的で公開させていただきます。予めご了承ください。
※ イベントはやむを得ず、中止・変更させていただきます場合がございます。予めご了承ください。

2. 受賞者紹介動画

- ① 会期中：レビュー・個展準備・プリントチェック等の「プロセス動画」を会場内で上映。
- ② 大阪展終了後：搬入作業の様子・個展開催への思い等を追加した動画をウェブサイトに掲載。

※ 最新情報は、「受賞者紹介ページ」をご確認ください。



入館無料



※ 祝花は固くお断り申し上げます。
※ 写真展はやむを得ず、中止・変更させていただきます場合がございます。ウェブサイト・電話でご確認ください。

<https://www.fujifilm.co.jp/photosalon/>

富士フィルムフォトサロン 東京
〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-3
フジフィルムスクエア内
TEL.03(6271)3351 電話受付時間(10:00-18:00)



都営大江戸線「六本木駅」8番出口と直結
東京メトロ日比谷線「六本木駅」地下通路より徒歩約4分
東京メトロ千代田線「六本木駅」3番出口より徒歩約5分

富士フィルムフォトサロン 大阪
〒541-0053 大阪市中央区本町2-5-7
メットライフ本町スクエア(旧大阪丸紅ビル)1F
TEL.06(6205)8000 電話受付時間(平日10:00-18:00)



地下鉄 御堂筋線「本町」駅下車 3番出口より徒歩約5分
地下鉄 御堂筋線「南本町」駅下車 17番出口より徒歩約3分

THIS IS MECENAT
2022

富士フィルムフォトサロンは、2022年、公益社団法人企業メセナ協議会より、「芸術・文化振興による社会創造活動」として「THIS IS MECENAT 2022」の認定を受けております。



©Suguru Kato



加藤 卓「土と太陽」
(推薦写真家: 野村恵子)



©Makoto Matsumura

松永 誠
「I surrender」
(推薦写真家: 中藤毅彦)



©minachom

minachom「短パン男」
(推薦写真家: 浅田政志)



©Tomoyuki Matsui

茂木智行「Scatched Moments」
(推薦写真家: GOTO AKI)

2024.3.22[金] - 4.11[木]

富士フィルムフォトサロン 東京

10:00-19:00(最終日は14:00まで、入館は終了10分前まで)

2024.4.26[金] - 5.9[木]

富士フィルムフォトサロン 大阪

10:00-19:00(最終日は14:00まで、入館は終了10分前まで)

入館無料・会期中無休

FUJIFILM PHOTO SALON Portfolio Review Award 2023



Suguru Kato

「土と太陽」

慣れ親しんだ土地の見慣れた風景に、陽の光が当たることで新たな表情を浮かび上げさせ、その意味をも変容させていく…。
「光で描く」メディアである写真を通して、
作者が「発見」し続ける世界を表現。

加藤 卓

1989年三重県生まれ。高校卒業後、鉄道会社に就職。
その後、かねてより興味があった撮影の仕事に携わるためスタジオにてアシスタントとして従事。映像、写真制作会社勤務等を経て、2022年よりフリーのカメラマンとして活動。

Instagram @suguru.kato25



Makoto Matsunaga

「I surrender」

都市の中に、様々な形で無数に点在する「人工的な記号」。それらを「境界」という視点でとらえ、モノクロ銀塩プリントならではの白と黒のコントラストで表現した、「写真による都市の記号論」ともいえる作品群。

松永 誠

1991年鹿児島県種子島生まれ。2016年 法政大学経済学部卒業。
2021年会社員として働いたが、ストリートスナップの撮影を始める。

Instagram @herecomesyourmntg

「短パン男」

身近にいる人だからこそ撮れる、また、その人にしか撮れない写真があります。
そこに作者独自のユーモアと視点を加味されて写し出された「短パン男」には、
被写体への尽きない愛情と関心が凝縮されています。

minachom (みなちよむ)

愛知県生まれ。B型。中学生の頃から写真を中心としたアート鑑賞に興味を持つ。
25歳で初めて一眼レフを購入。30代前半から、より手軽なコンパクトデジタルカメラを好んで使用するようになる。日常生活に埋もれた些細なことを発見して撮影するのが好き。

Instagram @_minachom

Flickr www.flickr.com/photos/minaco375



© 廣田由佳
minachom



Tomoyuki Motegi



「Scratched Moment」

西ベンガル州の州都コルカタは、インドで第二の人口を誇る屈指の大都市です。爆発的なエネルギーに満ちたこの地の生活や文化を集積したような場所が、国内唯一の路面電車トラム。
トラムをテーマにとらえられた作品の数々は、見るものに土地の熱気を伝えてくれます。

茂木智行

1984年京都府生まれ。会社勤務のかたわら、休暇には“味のある”鉄道風景を求めて世界各地へおもむく日々。訪れた街の情景や乗り込んだ列車で出会った人々、車窓に広がる生活をファインダーに収めている。



写真展関連プログラム

1. トークイベント

① 浅田政志・GOTO AKI・中藤毅彦・野村恵子 トークショー

【東京】3.23[土]13:30-15:00 (受付開始13:00)

内 容：今回のレビューを通じて感じたことや、作品制作アドバイスについて

聞き手：コンタクト 佐藤正子・デジタルカメラマガジン編集部

申 込：事前予約制 (先着順)・定員150名(2階特設会場・座席あり)

予 約：右の二次元コードまたはお電話にて受付(詳細はウェブサイトにて)



② ギャラリートーク

【東京】3.30[土]13:30-14:30 松永 誠 × 中藤毅彦 × 茂木智行 × GOTO AKI

【大阪】4.27[土]13:30-14:30 加藤 卓 × 野村恵子 × minachom × 浅田政志

聞き手：コンタクト 佐藤正子・デジタルカメラマガジン編集部

申 込：予約不要・定員なし(展示会場内 立ち見)

※各イベントとも、参加無料・年齢制限なし。

※イベントはやむを得ず、中止・変更させていただく場合がございます。予めご了承ください。

※参加をキャンセルする場合は、必ずお電話をください。無断欠席の場合、次回以降参加をお断りする場合がございます。

※イベントや展示会場での様子は、記録撮影させていただくとともに、当館の活動報告や広報目的で公開させていただきます。予めご了承ください。

2. 受賞者紹介動画

① 会期中：レビューから展示準備までを収録した「受賞者4名の制作プロセス動画」を会場で上映予定。

② 大阪展終了後：搬入作業・展示開催への思い等を追加した「各受賞者の写真展プロセス動画」をウェブサイトに掲載予定。

<https://www.fujifilm.co.jp/photosalon/>

※ 祝花は固くお断り申し上げます。
※ 写真展はやむを得ず、中止・変更させていただく場合がございます。
ウェブサイト・電話でご確認ください。

富士フィルムフォトサロン 東京

〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-3

フジフィルム スクエア内

TEL.03(6271)3350

電話受付時間 [10:00~18:00]



都営大江戸線「六本木駅」8番出口と直結
東京メトロ日比谷線「六本木駅」地下通路より徒歩4分
東京メトロ千代田線「乃木坂駅」3番出口より徒歩5分

富士フィルムフォトサロン 大阪

〒541-0053 大阪市中央区本町2-5-7

メットライフ本町スクエア1F

TEL.06-6205-8000

電話受付時間 [平日10:00~18:00]



地下鉄 御堂筋線「本町」駅下車3番出口より徒歩5分
地下鉄 堺筋線「本町」駅下車17番出口より徒歩3分

加藤 卓「土と太陽」

(推薦写真家: 野村恵子)

2024.3.22 [金] - 4.11 [木]

富士フィルムフォトサロン 東京

2024.4.26 [金] - 5.9 [木]

富士フィルムフォトサロン 大阪

FUJIFILM PHOTO SALON
Portfolio Review Award 2023



FUJIFILM PHOTO SALON
Portfolio Review Award 2023

松永 誠「I surrender」 (推薦写真家 中藤毅彦)

2024.3.22 [金] - 4.11 [木]
富士フィルムフォトサロン 東京

2024.4.26 [金] - 5.9 [木]
富士フィルムフォトサロン 大阪



茂本智行 「Scatched Moments」

(推薦写真家: GOTO AKI)

2024.3.22 [金] - 4.11 [木]

富士フィルムフォトサロン 東京

2024.4.26 [金] - 5.9 [木]

富士フィルムフォトサロン 大阪

FUJIFILM PHOTO SALON
Portfolio Review Award 2023



FUJIFILM PHOTO SALON
Portfolio Review Award 2023

minachom「短パン男」 (推薦写真家: 浅田政志)

2024.3.22 [金] - 4.11 [木]
富士フィルムフォトサロン 東京

2024.4.26 [金] - 5.9 [木]
富士フィルムフォトサロン 大阪



©Shimada

©Genastay photography

©Tomoyuki Motegi

FUJIFILM Value from Innovation

富士フィルムフォトサロン 若手写真家応援プロジェクト ポートフォリオレビュー/アワード 2023 茂木智行「Scratched Moments」 (推薦写真家:GOTO AKI)

- 2024.3.22 [金]-4.11 [木] 富士フィルムフォトサロン 東京 10:00-19:00 (最終日は14:00まで)
2024.4.26 [金]-5.9 [木] 富士フィルムフォトサロン 大阪 10:00-19:00 (最終日は14:00まで)
① 浅田政志・GOTO AKI・中藤毅彦・野村恵子 トークショー [東京]
② キヤラリートーク [東京]

FUJIFILM Value from Innovation

富士フィルムフォトサロン 若手写真家応援プロジェクト ポートフォリオレビュー/アワード 2023 加藤卓「土と太陽」 (推薦写真家:野村恵子)

- 2024.3.22 [金]-4.11 [木] 富士フィルムフォトサロン 東京 10:00-19:00 (最終日は14:00まで)
2024.4.26 [金]-5.9 [木] 富士フィルムフォトサロン 大阪 10:00-19:00 (最終日は14:00まで)
① 浅田政志・GOTO AKI・中藤毅彦・野村恵子 トークショー [東京]
② キヤラリートーク [大阪]

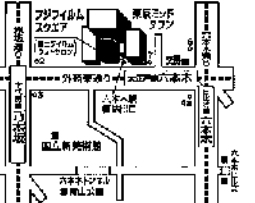
FUJIFILM Value from Innovation

富士フィルムフォトサロン 若手写真家応援プロジェクト ポートフォリオレビュー/アワード 2023

minachom「短パン男」 (推薦写真家:浅田政志)

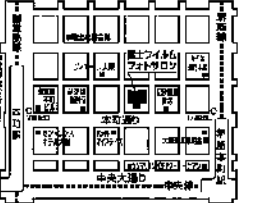
- 2024.3.22 [金]-4.11 [木] 富士フィルムフォトサロン 東京 10:00-19:00 (最終日は14:00まで)
2024.4.26 [金]-5.9 [木] 富士フィルムフォトサロン 大阪 10:00-19:00 (最終日は14:00まで)
① 浅田政志・GOTO AKI・中藤毅彦・野村恵子 トークショー [東京]
② キヤラリートーク [大阪]

富士フィルムフォトサロン 東京 〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-3



東京 107-0052 東京都港区赤坂9-7-3

富士フィルムフォトサロン 大阪 〒541-0053 大阪府中央区本町2-5-7



大阪 541-0053 大阪府中央区本町2-5-7

FUJIFILM Value from Innovation

富士フィルムフォトサロン 若手写真家応援プロジェクト ポートフォリオレビュー/アワード 2023

松永誠「I surrender」 (推薦写真家:中藤毅彦)

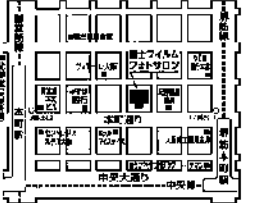
- 2024.3.22 [金]-4.11 [木] 富士フィルムフォトサロン 東京 10:00-19:00 (最終日は14:00まで)
2024.4.26 [金]-5.9 [木] 富士フィルムフォトサロン 大阪 10:00-19:00 (最終日は14:00まで)
① 浅田政志・GOTO AKI・中藤毅彦・野村恵子 トークショー [東京]
② キヤラリートーク [東京]

富士フィルムフォトサロン 東京 〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-3



東京 107-0052 東京都港区赤坂9-7-3

富士フィルムフォトサロン 大阪 〒541-0053 大阪府中央区本町2-5-7



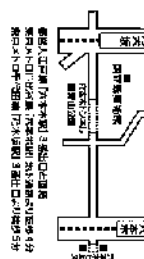
大阪 541-0053 大阪府中央区本町2-5-7

主催：富士フィルム株式会社 企画協力：株式会社コンタクト、デジタルカメラマガジン編集部/アートディレクション：夏原敬子



富士フィルムフォトサロンは、2023年、公益財団法人企業メセナ協議会より、「啓蒙・文化振興による社会貢献活動」として「THIS IS MUSEUM 2023」の認定を受けております。

入館無料・会期中無料 https://www.fujifilm.co.jp/photosalon/



受賞者4名の個展を開催!



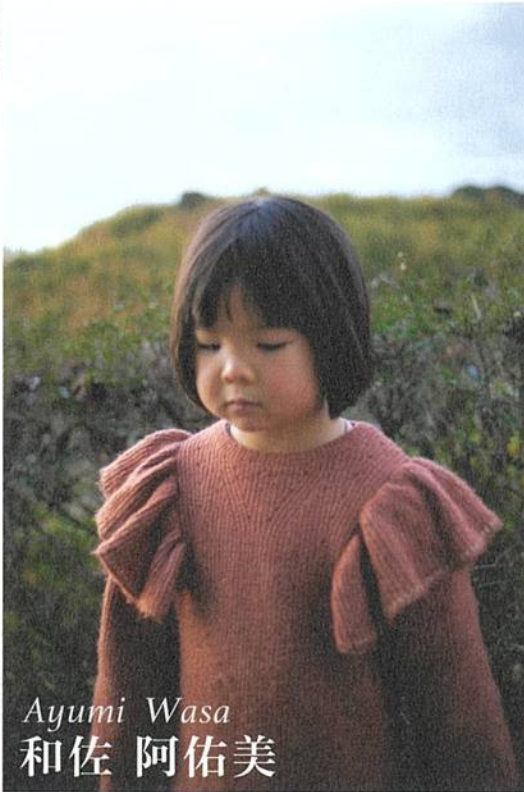
Rumica Kaji
梶 溜美花

「わたしのなかの彼女」(レビュー:野村恵子)



Ayumi Akahori
赤堀 あゆみ

「ちちよせあつめ」(レビュー:浅田政志)



Ayumi Wasa
和佐 阿佑美

「みどりのみち」(レビュー:公文健太郎)



Sanshiro Kamata
鎌田 三四郎

「影を遺す」(レビュー:小林紀晴)

2025.3.21[金]-4.10[木]

富士フィルムフォトサロン 東京

10:00-19:00(最終日は14:00まで、入館は終了10分前まで)

2025.4.25[金]-5.8[木]

富士フィルムフォトサロン 大阪

10:00-19:00(最終日は14:00まで、入館は終了10分前まで)

入館無料・会期中無休

FUJIFILM PHOTO SALON Portfolio Review Award 2024

「ポートフォリオレビュー / アワード」では、45歳以下の写真家・写真家を志す方から作品を募集。プロの写真家から作品に対するアドバイスをさせていただき、優秀な作品に写真展開催の機会を提供する企画です。富士フィルムが運営する若手写真家応援プロジェクトの一環です。参加者1人1人とレビューーとの熱い対話が、それぞれの今後の作品制作につながる良い機会となっています。

アワード受賞者は、各レビューー・企画者・富士フィルムのサポートを受けながら、フジフィルムスクエアでの展示に向けて準備を進めてきました。作品構成から告知物・展示物制作、搬入作業等、開催までのプロセスを丁寧に学び、完成させた4名の個展をお楽しみください。



「わたしのなかの彼女」

SNSで繋がった見知らぬ女性たちを撮り続けたシリーズ。コロナ禍で他者とのコミュニケーションが希薄になる中、初対面の女性たちとカメラを通して対話し、他者との新たな関係性を模索していくことで自己も解放されていく過程が提示されている。

梶 瑠美花 (かじ るみか)

福岡県生まれ。福岡県立大学看護学部看護学科卒業。

2011年頃より独学で写真をはじめ。エステティシャン、美容専門学校講師、ドレスショップ店長を経て看護大学を受験。コロナ禍を医療従事者として過ごす。2022年より東京に拠点を移したことをきっかけに、女性の生き方やケアと関係性をテーマに、現在の作品制作に取り組む。

WEB : <https://www.rumica.net/>
Instagram : @rumica_kaji



「ちよよせあつめ」

父親の遺書を契機に、これまで撮りためた家族の写真を見つめ直し編み直すことで、これからも続いていく家族との時間を再発見。写真でしか伝えられない、残せない日々の記録の意味を伝えてくれる。



赤堀 あゆみ (あかほり あゆみ)

1990年 愛知県生まれ。家にあったカメラに興味を持ち、写真を撮りはじめる。日本デザイナー芸術学院 写真学科卒業後、写真スタジオのアシスタントを経て、現在、カメラマンとして活動中。2010年「2010JPS展」20歳以下部門 優秀賞受賞 2016年「第17回上野彦馬賞」日本写真芸術学会奨励賞受賞 2022年「個展「けものなまえ」(pieni_onni / 岐阜)

WEB : <https://ayumiakahori.format.com/>
Instagram : @ayumiakahori

「みどりのみち」

約50年前に“理想の街”として計画されたニュータウン。人口が減少し高齢化が進む、かつては希望に満ちていたニュータウンの風景と、その中で母親の理想や思惑などを超えて力強く成長していく娘を対照的にとらえた作品には、未来に向けた様々な示唆が込められている。



和佐 阿佑美 (わさ あゆみ)

1986年和歌山県生まれ。

デザイナー・写真家として幅広く活動。社会の中で二項対立する物事の境目を見つめ、生じる間いを写真で表現している。2021年より、大阪府堺市・泉北エリアに拠点を置く編集チーム「REEDIT」に参加。

WEB : <https://waccaba.sakura.ne.jp/>
Instagram : @wasser



「影を遺す」

コロナ禍でのあまりに簡素化された親族の葬儀が、他人事のように感じられた違和感をきっかけに、古い家族写真を発掘し、彼らが生活していた場に置き直す“儀式”によって新たな写真作品を生み出した。



鎌田 三四郎 (かまた さんしろう)

2001年 東京都生まれ。2024年 日本大学芸術学部 写真学科卒業。

15歳ではじめて一眼レフカメラに触れる。持ち主であった祖父が亡くなったことをきっかけに、古写真やインスタント写真に興味を持つ。記憶や身体、それらの不在をテーマに作品を制作している。

2022年「T3 PHOTO FESTIVAL TOKYO 2022」 T3 STUDENT PROJECT 出展 2024年グループ展「ビジュアル・コミュニケーション展2024」(茨城県つくば美術館)

WEB : https://note.com/tsukuba_808/n/n82da76b1b742
Instagram : @sanken34.jpg

1. トークイベント

写真展関連プログラム

① 浅田政志&公文健太郎&小林紀晴&野村恵子 トークショー

[東京] 3.22[土]13:30-15:00 (受付開始13:00)

内容: 写真を撮ること・作品をつくることについて、作品発表・レベルアップのコツなど

聞き手: コンタクト 佐藤正子・デジタルカメラマガジン編集長 福島晃

申込: 事前予約制 (先着順)・定員150名(2階特設会場・座席あり)

予約: 右の二次元コードまたはお電話にて受付(詳細はウェブサイトにて)



② ギャラリートーク

[東京] 3.29[土]13:30-14:30 梶 瑠美花 × 野村恵子 × 赤堀 あゆみ × 浅田政志

[大阪] 4.26[土]13:30-14:30 和佐 阿佑美 × 公文健太郎 × 鎌田 三四郎 × 小林紀晴

内容: 受賞作品について、レビュー応募から展示までに学んだこと・アドバイスの良さなど

聞き手: コンタクト 佐藤正子・デジタルカメラマガジン編集部 坂本太士

申込: 予約不要・定員なし(展示会場内 立ち見)

- ※ 各イベントとも、参加無料・年齢制限なし。
- ※ イベントはやむを得ず、中止・変更させていただく場合がございます。予めご了承ください。
- ※ 参加をキャンセルする場合は、必ずお電話をください。無断欠席の場合、次回以降参加をお断りする場合がございます。
- ※ イベントや展示会場での様子は、記録撮影させていただくとともに、当館の活動報告や広報目録で公開させていただく場合がございます。予めご了承ください。

2. 受賞者紹介動画

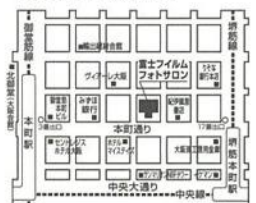
- ① 東京展: レビューから展示準備までを収録した「受賞者4名の制作プロセス動画」を会場で上映予定。
- ② 大阪展: 大阪: 展示搬入作業・開催への思い等を追加した「各受賞者の写真展プロセス動画」を公開。

<https://www.fujifilm.co.jp/photosalon/>

※ 祝花は固くお断り申し上げます。
※ 写真展はやむを得ず、中止・変更させていただく場合がございます。
ウェブサイト・電話でご確認ください。

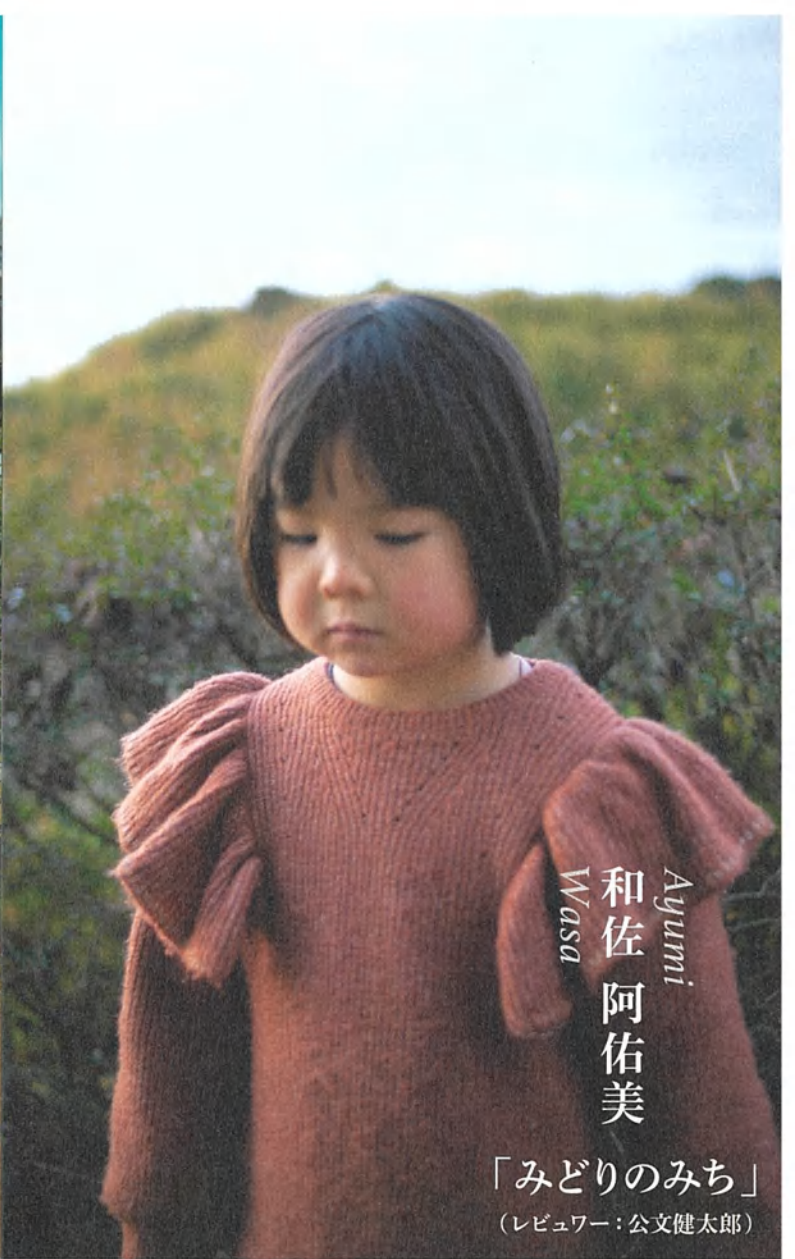
富士フィルムフォトサロン 東京
〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-3
フジフィルム スクエア内
TEL.03(6271)3350
電話受付時間【10:00~18:00】

富士フィルムフォトサロン 大阪
〒541-0053 大阪市中央区本町2-5-7
メットライフ本町スクエア1F
TEL.06-6205-8000
電話受付時間【平日10:00~18:00】



都営大江戸線「六本木駅」8番出口と直結
東京メトロ日比谷線「六本木駅」地下通路より徒歩4分
東京メトロ千代田線「乃木坂駅」3番出口より徒歩5分

地下鉄 御堂筋線「本町」駅南3番出口より徒歩5分
地下鉄 御堂筋線「新本町」駅南17番出口より徒歩3分



Ayumi
和佐 阿佑美
Wasa

「みどりのみち」
(レビュー：公文健太郎)

2025.3.21[金]-4.10[木]
富士フィルムフォトサロン 東京
2025.4.25[金]-5.8[木]
富士フィルムフォトサロン 大阪

FUJIFILM PHOTO SALON
Portfolio Review Award 2024

© Ayumi Akahori



Ayumi
赤堀 あゆみ
Akahori

「ちちよせあつめ」
(レビュー：浅田政志)

2025.3.21[金]-4.10[木]
富士フィルムフォトサロン 東京
2025.4.25[金]-5.8[木]
富士フィルムフォトサロン 大阪

FUJIFILM PHOTO SALON
Portfolio Review Award 2024

Rumica
梶 溜美花
Kaji

「わたしのなかの彼女」
(レビュー：野村恵子)

2025.3.21[金]-4.10[木]
富士フィルムフォトサロン 東京
2025.4.25[金]-5.8[木]
富士フィルムフォトサロン 大阪

FUJIFILM PHOTO SALON
Portfolio Review Award 2024



© Rumica Kaji

Sanshiro
鎌田 三四郎
Kamata

「影を遺す」
(レビュー：小林紀晴)

2025.3.21[金]-4.10[木]
富士フィルムフォトサロン 東京
2025.4.25[金]-5.8[木]
富士フィルムフォトサロン 大阪

FUJIFILM PHOTO SALON
Portfolio Review Award 2024



© Sanshiro Kamata

FUJIFILM Value from Innovation

富士フィルムフォトサロン 若手写真家応援プロジェクト ポートフォリオレビュー/アワード 2024 鎌田 三四郎「影を遺す」 (レビュアー：小林紀晴)

2025.3.21 [金] - 4.10 [木] 富士フィルムフォトサロン 東京 10:00-19:00 (最終日は14:00まで、入館は終了10分前まで)

トークショー [東京] 浅田政志・公文健太郎・小林紀晴・野村恵子 3.22 [土] 13:30-15:00 (受付開始 13:00) 申込：事前予約制 (先着順)、定員 150 名 (2 階特設会場・座席あり) 予約：右の二次元コードまたはお電話にて受付 (詳細はウェブサイトにて)

ギャラリートーク [東京] 3.29 [土] 13:30-14:30 梶 瑠美花 × 野村恵子 × 赤堀 あゆみ × 浅田政志 [大阪] 4.26 [土] 13:30-14:30 和佐 阿佑美 × 公文健太郎・鎌田 三四郎 × 小林紀晴 申込：予約不要・定員なし (展示会場内 立ち見)

主催：富士フィルム株式会社 / 後援：港区教育委員会 企画協力：株式会社コンタクト、デジタルカメラマガジン編集部 / アートディレクション：長尾敦子 THIS IS MECENAT 2024 富士フィルムフォトサロンは、2024 年、公益社団法人企業メセナ協議会より、「芸術・文化振興による社会創造活動」として「THIS IS MECENAT 2024」の認定を受けております。



入館無料・会期中無休 https://www.fujifilm.co.jp/photosalon/

※ 祝花は固くお断り申し上げます。 ※ 写真展・イベントはやむを得ず、中止・変更させていただく場合がございます。ウェブサイト・電話でご確認ください。

FUJIFILM Value from Innovation

富士フィルムフォトサロン 若手写真家応援プロジェクト ポートフォリオレビュー/アワード 2024 梶 瑠美花「わたしのなかの彼女」 (レビュアー：野村恵子)

2025.3.21 [金] - 4.10 [木] 富士フィルムフォトサロン 東京 10:00-19:00 (最終日は14:00まで、入館は終了10分前まで)

トークショー [東京] 浅田政志・公文健太郎・小林紀晴・野村恵子 3.22 [土] 13:30-15:00 (受付開始 13:00) 申込：事前予約制 (先着順)、定員 150 名 (2 階特設会場・座席あり) 予約：右の二次元コードまたはお電話にて受付 (詳細はウェブサイトにて)

ギャラリートーク [東京] 3.29 [土] 13:30-14:30 梶 瑠美花 × 野村恵子 × 赤堀 あゆみ × 浅田政志 [大阪] 4.26 [土] 13:30-14:30 和佐 阿佑美 × 公文健太郎・鎌田 三四郎 × 小林紀晴 申込：予約不要・定員なし (展示会場内 立ち見)

主催：富士フィルム株式会社 / 後援：港区教育委員会 企画協力：株式会社コンタクト、デジタルカメラマガジン編集部 / アートディレクション：長尾敦子 THIS IS MECENAT 2024 富士フィルムフォトサロンは、2024 年、公益社団法人企業メセナ協議会より、「芸術・文化振興による社会創造活動」として「THIS IS MECENAT 2024」の認定を受けております。



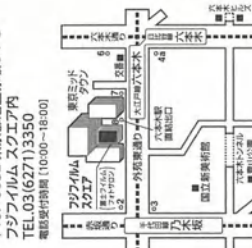
入館無料・会期中無休 https://www.fujifilm.co.jp/photosalon/

※ 祝花は固くお断り申し上げます。 ※ 写真展・イベントはやむを得ず、中止・変更させていただく場合がございます。ウェブサイト・電話でご確認ください。

FUJIFILM Value from Innovation

富士フィルムフォトサロン 東京 〒107-0052 東京都港区赤坂 9-7-3 フジフィルム スクエア内 TEL.03(6271)3350 電話受付時間 [平日 10:00-18:00]

富士フィルムフォトサロン 大阪 〒541-0053 大阪市中央区本町 2-5-7 メットライフ本町スクエア (旧大丸ビルビル) 1F TEL.06-6205-8000 電話受付時間 [平日 10:00-18:00]



地下鉄 有楽町線 [赤坂駅] 駅南側 徒歩 5 分 地下鉄 有楽町線 [赤坂駅] 駅南側 徒歩 5 分

富士フィルムフォトサロン 東京 〒107-0052 東京都港区赤坂 9-7-3 フジフィルム スクエア内 TEL.03(6271)3350 電話受付時間 [平日 10:00-18:00]



地下鉄 有楽町線 [赤坂駅] 駅南側 徒歩 5 分 地下鉄 有楽町線 [赤坂駅] 駅南側 徒歩 5 分

THIS IS MECENAT 2024

富士フィルムフォトサロンは、2024 年、公益社団法人企業メセナ協議会より、「芸術・文化振興による社会創造活動」として「THIS IS MECENAT 2024」の認定を受けております。

FUJIFILM Value from Innovation

富士フィルムフォトサロン 若手写真家応援プロジェクト ポートフォリオレビュー/アワード 2024

赤堀 あゆみ「ちちよせあつめ」 (レビュアー：浅田政志)

2025.3.21 [金] - 4.10 [木] 富士フィルムフォトサロン 東京 10:00-19:00 (最終日は14:00まで、入館は終了10分前まで)

2025.4.25 [金] - 5.8 [木] 富士フィルムフォトサロン 大阪 10:00-19:00 (最終日は14:00まで、入館は終了10分前まで)

① トークショー [東京] 浅田政志・公文健太郎・小林紀晴・野村恵子 3.22 [土] 13:30-15:00 (受付開始 13:00) 申込：事前予約制 (先着順)、定員 150 名 (2 階特設会場・座席あり) 予約：右下の二次元コードまたはお電話にて受付 (詳細はウェブサイトにて) ② ギャラリートーク [東京] 3.29 [土] 13:30-14:30 梶 瑠美花 × 野村恵子 × 赤堀 あゆみ × 浅田政志 [大阪] 4.26 [土] 13:30-14:30 和佐 阿佑美 × 公文健太郎・鎌田 三四郎 × 小林紀晴 申込：予約不要・定員なし (展示会場内 立ち見)

主催：富士フィルム株式会社 / 後援：港区教育委員会 企画協力：株式会社コンタクト、デジタルカメラマガジン編集部 / アートディレクション：長尾敦子

入館無料・会期中無休

https://www.fujifilm.co.jp/photosalon/

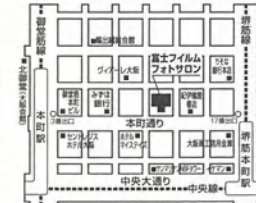
※ 祝花は固くお断り申し上げます。 ※ 写真展・イベントはやむを得ず、中止・変更させていただく場合がございます。ウェブサイト・電話でご確認ください。



富士フィルムフォトサロン 東京 〒107-0052 東京都港区赤坂 9-7-3 フジフィルム スクエア内 TEL.03(6271)3350 電話受付時間 [10:00-18:00]

都営大江戸線 [六本木駅] 6 番出口と連絡 東京メトロ日比谷線 [六本木駅] 地下通路より徒歩 4 分 東京メトロ千代田線 [六本木駅] 3 番出口より徒歩 5 分

富士フィルムフォトサロン 大阪 〒541-0053 大阪市中央区本町 2-5-7 メットライフ本町スクエア (旧大丸ビルビル) 1F TEL.06-6205-8000 電話受付時間 [平日 10:00-18:00]



地下鉄 御堂筋線 [本町] 駅南側 3 番出口より徒歩 5 分 地下鉄 御堂筋線 [本町] 駅南側 17 番出口より徒歩 3 分

THIS IS MECENAT 2024

富士フィルムフォトサロンは、2024 年、公益社団法人企業メセナ協議会より、「芸術・文化振興による社会創造活動」として「THIS IS MECENAT 2024」の認定を受けております。

FUJIFILM Value from Innovation

富士フィルムフォトサロン 若手写真家応援プロジェクト ポートフォリオレビュー/アワード 2024

和佐 阿佑美「みどりのみち」 (レビュアー：公文健太郎)

2025.3.21 [金] - 4.10 [木] 富士フィルムフォトサロン 東京 10:00-19:00 (最終日は14:00まで、入館は終了10分前まで)

2025.4.25 [金] - 5.8 [木] 富士フィルムフォトサロン 大阪 10:00-19:00 (最終日は14:00まで、入館は終了10分前まで)

① トークショー [東京] 浅田政志・公文健太郎・小林紀晴・野村恵子 3.22 [土] 13:30-15:00 (受付開始 13:00) 申込：事前予約制 (先着順)、定員 150 名 (2 階特設会場・座席あり) 予約：右下の二次元コードまたはお電話にて受付 (詳細はウェブサイトにて) ② ギャラリートーク [東京] 3.29 [土] 13:30-14:30 梶 瑠美花 × 野村恵子 × 赤堀 あゆみ × 浅田政志 [大阪] 4.26 [土] 13:30-14:30 和佐 阿佑美 × 公文健太郎・鎌田 三四郎 × 小林紀晴 申込：予約不要・定員なし (展示会場内 立ち見)

主催：富士フィルム株式会社 / 後援：港区教育委員会 企画協力：株式会社コンタクト、デジタルカメラマガジン編集部 / アートディレクション：長尾敦子

入館無料・会期中無休

https://www.fujifilm.co.jp/photosalon/

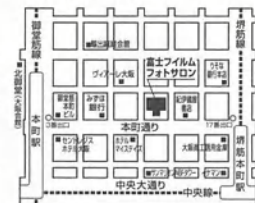
※ 祝花は固くお断り申し上げます。 ※ 写真展・イベントはやむを得ず、中止・変更させていただく場合がございます。ウェブサイト・電話でご確認ください。



富士フィルムフォトサロン 東京 〒107-0052 東京都港区赤坂 9-7-3 フジフィルム スクエア内 TEL.03(6271)3350 電話受付時間 [10:00-18:00]

都営大江戸線 [六本木駅] 6 番出口と連絡 東京メトロ日比谷線 [六本木駅] 地下通路より徒歩 4 分 東京メトロ千代田線 [六本木駅] 3 番出口より徒歩 5 分

富士フィルムフォトサロン 大阪 〒541-0053 大阪市中央区本町 2-5-7 メットライフ本町スクエア (旧大丸ビルビル) 1F TEL.06-6205-8000 電話受付時間 [平日 10:00-18:00]



地下鉄 御堂筋線 [本町] 駅南側 3 番出口より徒歩 5 分 地下鉄 御堂筋線 [本町] 駅南側 17 番出口より徒歩 3 分

THIS IS MECENAT 2024

富士フィルムフォトサロンは、2024 年、公益社団法人企業メセナ協議会より、「芸術・文化振興による社会創造活動」として「THIS IS MECENAT 2024」の認定を受けております。